

## 関連協力部門の活動

### 【1】委嘱員の活動計画

委嘱員とは、町内会の推薦に基づき、行政からの委嘱を受け、様々な専門活動に従事しているボランティアです。現在、4部門5名の委嘱員の方が活動されています。

#### \*保健活動推進員 堀 征子(川向)

(活動目標)  
自治会町内会など地域組織と連携して、住民の皆様の健康づくりを支援する

- (活動計画)
- 1、各地区自治会町内会健康チェックの実施
  - 2、地域イベント時の健康チェックの実施
    - ・ふれあい子供祭り(5月29日岡津ケアプラザ)
    - ・中川ふれあいまつり・泉寿まつり
  - 3、健康イベントの実施
  - 4、各種研修会、会議への参加

#### \*スポーツ推進委員 部奈謙一郎(西田)

(活動目標)  
スポーツの振興啓発を通じ、地域に貢献、明るい街造りを目指す。

- (活動計画)
- 1、中川地区における活動
    - ・子供の遊び場活動(月1回、各小学校)
    - ・中川連合大運動会の実施
    - ・中川ふれあいまつり、泉寿まつり等への協力
  - 2、泉区、横浜市における活動
    - ・Sports Festival、子供水泳教室、駅伝大会など、

#### \*環境事業推進委員 佃 正美/蛭原康吉(川向)

(活動目標)  
1、新型コロナ禍でも安定ごみ収集活動に取り組む  
2、3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動を中心としたSDGs達成・脱炭素化の社会環境行動実践・啓発

- 3、地域清掃活動・清潔できれいな街づくりの推進
- 4、地域への情報提供(ごみ減量・3R・SDGs・脱炭素)
- 5、住民からの相談と行政への連絡(3R活動等)

- (活動計画)
- \*年間計画
- 1、中川地区環境事業推進委員連絡協議会(9月、3月)
  - 2、泉寿まつり(10月)会場ごみの収集・分別指導
  - 3、中川ふれあいまつり(11月)に参加、協力
    - ☞3R夢コーナー、会場内ごみ収集/分別指導

- \*通年活動
- 1、「ごみ集積所」の点検励行(町内会との連携)
  - 2、「家庭ごみ排出日」の排出状況の点検励行
    - ☞12月~3月はエサ不足の為にカラス被害増加

#### \*民生児童委員 北島良三(まほろば)

(活動目標)  
高齢者、障害のある方、生活に不安を抱く方々の見守りと問題の解決に向けた支援活動

- (活動計画)
- 1、介護、生活保護、他社会福祉関連の地区の窓口
  - 2、75歳以上の1人暮らしの方へのフォロー
    - ・個別訪問調査(年1回)・希望者への定期訪問(月1~2回)
  - 3、地域の敬老行事、子育て支援活動に協力(随時)
  - 4、定例会、研修会等への出席

### 【2】協力部門の活動計画

#### \*まほろば水辺愛護会 石川啓治郎(まほろば)

夜明けと共に高齢者が集い出し、日中は子供達の元気な姿と歓声が飛び交い、夕刻からは愛犬家の交流と、老若男女の散歩姿が見られる。世代に関係無く、多くの方々が、思い思いの交流を繰り広げる「集いのまほろば広場」は、町内でも自慢できる広場です。

毎月一回、30余名の有志が集まり「草刈り・清掃活動」「花壇の植栽」を23年続けて来た成果が、環境の美化に繋がり、人々を呼び寄せて来ました。

- (活動計画)
- 1、「集いのまほろば」の除草、清掃活動
    - ・3月~11月の月1回(第3日曜日の午前中活動)
    - ・河川広場及び不動橋から西田橋の散歩道
  - 2、植え込みの剪定、草花の植栽
  - 3、トイレ掃除(年間の毎日曜日、会員2名の当番制)
    - \*健康増進を兼ねた、人に喜ばれる活動です。
    - \*若い方々、親子連れの参加、大歓迎です!!
    - \*気軽に参加しましょう!!

#### \*第三白寿会 上田一男(まほろば)

- (活動計画)
- 1、令和4年度 定期総会(5月17日)
  - 2、カラオケの集い(月1回)※
  - 3、健康麻雀の集い(月1回)※
  - 4、役員会及び友愛活動研修会(月1回)※
  - 5、誕生会(年4回:6月、9月、12月、3月)
  - 6、泉区老連及び中川老連主催の活動に参加(泉区ふれあいまつり・福祉大会)
  - 7、岡津第三町内会活動への参加、協力(夏祭り、餅つき、水辺愛護会、防犯パトロール)
    - ※新型コロナの状況により実施の可否を判断



分ければ資源 / 混ぜればゴミ



# だいさんかわらばん 令和4年夏号

安全、安心、そしてきれいな町創り

## 令和4年度町内会活動について

岡津第三町内会 会長 北島 良三

4月27日付けの連絡書で報告しましたように、令和4年度定期総会における6つの議案は、賛成多数をもって全て可決されました。

今回の「だいさんかわらばん」では、その可決された議案を集約して、令和4年の岡津第三町内会の活動に対する基本的な考え方、予算概要、事業部関連協力部門計画、規約の一部改定について、ご報告致します。

### 【1】今年度の活動に対する基本的な考え方

本年度においても、コロナ禍に対峙しつつ、どのようにして町内会の活動を維持していくか、その点が最も基本的な課題となると思われます。

一方、コロナ禍による夏祭りなどの大型イベントの継続的な中止は、会員相互のコミュニケーションの醸成に大きなマイナス要因になっています。そして、おそらくこの傾向は、今期においても継続するものと思われ、更なるコミュニケーションの劣化が危惧されます。

会員相互のコミュニケーションの醸成は町内会活動の最も基本的な部分です。したがって、この問題をどのように解決するかが、当面の大きな課題であると言えます。

つまり、コロナ禍による様々な制限の中、大型イベントに頼る事なく、いかにして会員相互のコミュニケーションの醸成を図る活動を進めるか、と云う点が重要になると考えます。そして、こうした考えに基づき、今年度の活動のポイントを以下の3点に集約しました。

#### ①基本的な活動の継続

コロナ禍の動向を注視しつつ、十分な感染対策を前提に、町内会の基本的な活動(防犯、防災、環境、情報共有)を推進して、「安全、安心、きれいな町創り」を目指す。

#### ②コミュニケーション醸成の機会育成

基本的な活動において、広く町内会員が参加、協力できる方法を工夫し、コミュニケーションの醸成の機会とする。大型イベントについては、機会があれば前例に拘らず、コロナ禍に対応した内容に修正しつつ、実施を試みる

#### ③柔軟な会議開催とICTの活用

会議等は、前年度に引き続き、その時点の課題により、出席者の調整、時間短縮等を行う事を前提に開催する。また、情報情報共有については、ホームページやメール等のさらなる活用を目指す。

### 【2】令和4年度収支予算概要

今年度の予算策定においても、最大の課題はコロナ禍にどう対応するか、とりわけ3密回避が難しい大型イベント(夏祭りや餅つき)の扱いでした。

しかしながら、活動方針に述べたように、大型イベントの中止が続く中、危惧されるコミュニケーションの劣化に対処するためには、夏祭りの様な大掛かりなものは難しくとも、それに代わるべきイベントの必要性を認識し、特別行事費及び、庶務費の内、会員の懇親や運動会関連費用等を実施を前提に積み上げました。

また、事業や本部費用については、この2年間の経験から感染症への対応を前提にしているとの認識の下、各部門からの積み上げに基づき予算設定を行いました。

項目	令和3年度実績	令和4年度予算
繰越金	837,820	859,527
町内会費※①	1,543,850	1,503,600
行政補助金・謝金※②	440,830	425,600
事業収入※③	187,560	175,100
利息・雑収入	10,014	7
合計	3,020,074	2,963,834

- ※①町内会費=令和4年度は358世帯×4,200円
- ※②地域活動推進費・防災組織活動費・広報配布謝金ほか
- ※③廃品回収収益、消火器手数料、子供の遊び場委託料

項目	令和3年度実績	令和4年度予算
会議費、事務費	200,122	240,000
環境衛生	167,316	207,000
防犯・交通安全	48,699	68,000
防災活動(自主防災費含む)	104,138	100,000
福利厚生(主に高齢者支援)	109,831	170,000
社会教育(子供会・女性部)	242,621	216,000
特別行事費	218,073	475,000
広報部	9,346	12,000
庶務費ほか※①	192,551	664,540
連合分担金	167,850	170,000
繰越金/予備費	859,527	641,294
特別会計繰入	700,000	0
合計	3,020,074	2,963,834

※①運動会弁当、賀詞交歓会、懇親会、会員香料、慶弔費、交際費

項目	令和3年度実績	令和4年度予算
令和3年3月31日残高	7,036,194	増減額+700,060
令和4年3月31日残高	7,736,254	



【3】令和4年度事業部活動計画

**\*広報部** 部長 長谷川靖広 (西田)

(活動目標)  
行政広報をはじめ町内会や地域の情報伝達を通して町内会員の活動への意識を高める。

- (活動計画)
- 行政広報紙に関する業務
    - ・広報よこはま・県のたより等の行政広報を各地区へ配布
  - 町内会及び連合町内会広報紙に関する業務
    - ・町内広報「かわらばん」連合広報「中川の風」を配布
  - その他回覧、配布物・掲示物に関わる業務
    - ・回覧、配布物の配布、掲示物の町内掲示板への掲示

**\*防犯部** 部長 平田充寛 (川向)

(活動目標)  
地域の安全と安心を守るため、防犯パトロール活動を中心に、犯罪のない明るく安全な住み良い町づくりをめざし、日常生活に根差した防犯活動を行う。

- (活動計画)
- 「地域の安全と安心は皆で築こう」をスローガンに日々の防犯活動を進める
- 防犯部&第三ひまわり隊の防犯パトロール実施
    - ・不審者不審物への注意、無灯火自転車への注意
  - 防犯のぼり旗、立て看板等の設置及び維持管理。
    - ・防犯のぼり20本、立て看板10本
  - 中川連合町内会合同防犯パトロールへの参加。

**\*環境衛生部** 部長 千須和真紀子 (川向)

(活動目標)  
\*ゴミ3R (リデュース・リサイクル・リユース)の啓発活動。主に資源ごみのリサイクル活動  
\*ゴミ箱の保守・点検を行い、必要に応じて補修・交換を実施、良好な状態を保つ

- (活動計画)
- ゴミ3Rの啓蒙活動の実行
    - ・ゴミ集積場回りの掲示物等のリニューアル
  - ゴミ箱の保守・点検、補修の実施
    - ・補修依頼を待つだけでなく、防犯パトロールと連動して、パトロール時にゴミ箱の状態を把握する。
  - ゴミ箱の順次買い替え
    - ・老朽化したり破損したゴミ箱を順次補修買換えをする。

**\*交通部** 部長 橋本 正 (まほろば)

(活動目標)  
交通事故の無い、安全で安心な町を目指すため、地域住民の交通安全意識の高揚をはかる。

- (重点施策)
- ①高齢者の交通事故防止②二輪車/自転車の交通事故防止
- (活動計画)
- 地域の子供達や高齢者への交通安全教育の実施
  - 各季の全国交通安全運動に呼応して、地域の交通安全運動を展開 (学登校時の交通安全指導等)
  - 各種交通安全啓発キャンペーンへの参加
  - 交通安全、交通整理に関わる地域からの要望への適切対応

**\*女性部** 部長 森泉美江子 (まほろば)

(活動目標)  
町内行事やイベントなどを通じて、地域の方々との交流を深めていきたい

- (活動計画)
- 講習会&研修の実施
    - ・手芸講習会 (9月) ・岡津町女性部合同研修 (11月)
    - ・味噌づくり (2月)
  - 第三町内会イベント協力
    - ・第三夏祭り=来賓接待&盆踊り協力 (8月)
    - ・餅つき大会 (12月) ・新年会応援 (1月)
  - 地域(泉区・中川地区)イベントへの協力
    - ・各町内会夏祭りへの盆踊り協力・泉寿まつり (10月)
    - ・中川ふれあい祭り (11月) ・神明台祭り (2月)

**\*福利厚生部** 部長 田邊智美 (西田)

(活動目標)  
町内にお住まいの高齢の方の把握と見守り。特に1人暮らしの方に対しては民生委員と連携した活動を進める。また第三白寿会と連携、高齢者把握の強化を図る。

- (活動計画)
- 70歳以上の1人暮らしの方へのお誕生日祝いと見守り活動
  - 中川地区敬老会 (9月) の開催に協力
    - ・中止の場合、第三町内会独自企画の実施
  - 募金、義援金等の取りまとめ
    - ・日本赤十字募金、社会福祉協議会賛助会費他募金等



【4】町内会規約の一部改定について

**\*防災部** 部長 石田哲正 (西田)

(活動目標)  
住民一人一人の防災意識の向上と家庭内防災力の強化

- (活動計画)
- 自主防災訓練 (安否確認) の実施 (10月23日)
    - ・本年度は安否確認に留まらず、総合的な内容にしたい
    - ・安否確認時のタオル掲出率を70%以上にしたい
  - 町内会防災備蓄品の管理 (4月)
    - ・在庫数及び賞味期限の確認、調整補充。

**\*子ども会** リーダー永野未紀 (西田)

(活動目標)  
子ども会内に留まらず、広く町内会とのかかわりをもった新しい活動を、コロナ対策を前提に実施したい。

- (活動計画)
- 4月=保険加入手続き
  - 夏の活動=夏祭り協力・ラジオ体操
  - 秋の活動=三島神社祭礼・中川連合運動会
  - 冬の活動=くじ引き会
  - 3月=歓送迎会

**\*総務** 代表 本多篤太郎 (西田)

(活動目標)  
各事業部、委嘱員及び班長と連携して、各部門のバックアップをすると共に、町内会の会議・催事等の企画運営を通して町内会活動の推進を図っていく

- (活動計画)
- 町内会会員の管理に関わる業務
    - ・転出入及び弔事他、町内会異動情報の整理
    - ・転入世帯への町内会入会アプローチ
    - ・会員の個人情報管理
  - 町内会全体会議の運営に関わる業務
    - ・第32回定期総会に関わる業務 (4月) スケジュール管理/告知/資料作成
    - ・月次定例会の開催に関わる業務(毎月第二土曜日) スケジュール管理/告知/資料作成
  - 町内会独自イベントの企画、運営
    - ・スケジュール管理/部門間調整/資機材什器管理/告知
    - 夏祭りの実施 (8月) ・連合大運動会 (10月) 餅つき大会の実施 (12月) 新年賀詞交歓会の実施 (1月)
  - その他
    - ・町内会倉庫の管理 (資機材、什器等)
    - ・突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー

1、事業部門の一部廃止について

令和3年度事業計画において提案致しましたが、近年の継続的な役員数の減少に対応するために、町内会の組織体制の見直しをすすめた結果、事業部門の内、体育部および壮年部について、下記の理由から廃止することに致しました。

(1) 体育部の廃止

改定前の規約には、体育部の業務は、体育全般に関するものと記されていましたが、実質的業務は中川連合町内会大運動会に関わるものであり、連合との折衝窓口及び町内会内部の広報・調整が主たるもので、部員も部長1名で、組織的な活動に至っていませんでした。

したがって、総務内に運動会担当を配置し、運動会に関する業務を移管することを前提に、体育部を廃止する事にしました。

(2) 壮年部の廃止

改定前の規約には、壮年部の業務として、高齢者への敬老福祉事業活動に関する事と記載されています。しかし、現状では町内の後期高齢者への福祉活動は福利厚生部が担い、高齢者相互の親睦活動については、町内会の協力団体である「第三白寿会」が担っています。

したがって、福利厚生部の高齢者福祉業務の充実と第三白寿会との連携の強化を前提に、壮年部を廃止する事にいたしました。

2、特別会計に関する規約の追記。

一般に、通常の事業に関わる収支を管理する会計を一般会計と云い、通常の事業とは別にある特定の目的に関する収支を管理する会計を特別会計と云います。したがって、特別会計は、その性格上、使用目的を明確にする方が理解しやすく、透明性があると云えます。

本会の会計は、実行段階で一般会計と特別会計に分けて運用され、会計報告においても、その内容が説明されています。しかしながら、本会の規約には、特別会計に関する記載がなく、その使用目的も明示されていません。

したがって、本会会計の透明性と信頼性を高めるために、規約11条(会計)に、以下の内容で特別会計に関する規定を追記することにしました。

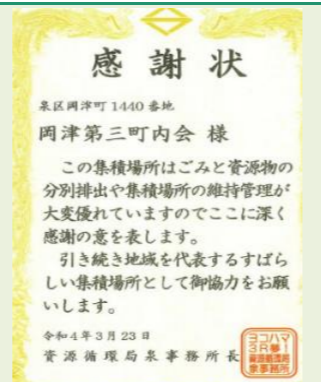
\*第11条(会計)追記

4、本会の会計に、特別会計を設ける。特別会計は、一般会計より補充、積み立てられ、以下の使用目的以外の用途には流用できない。但し、特別会計にて生ずる預金利息については、会長の判断により、一般会計に繰り入れることを認める。

- (特別会計使用目的)
- 岡津町内会館運営費(新築、改築、修繕等費用)
  - 総会の議決で、特別に承認されたもの

第三町内会のゴミ集積所が優良集積場所として、資源循環局から表彰!!

岡津町1440【町内会館並び】の集積所が優良集積場所として、横浜市資源循環局泉事務所から表彰され、3月23日 現地で、北島会長に表彰状が現地にて授与されました。



町内のHPも見て **岡津第三町内会** 検索 **スマホからもOK!**